

6月は環境月間

宇都宮の環境を考える

近年、台風の大型化といった気候変動の他、海洋プラスチックごみなど、さまざまな環境問題があり、さらには、国際社会共通の目標「SDGs[※]」の達成に向けた取り組みが求められています。

環境問題の解決やSDGsを達成するには、一人ひとりが「環境未来都市うつのみや」の実現に向けて、できることに取り組むことが重要です。

この機会に、今できることから始めてみませんか。

☎環境政策課 ☎ (632)2403

環境の課題と 宇都宮市の目指す姿

平成30年度の本市の市民1人当たりの温室効果ガス排出量は3.58tで、平成25年度の3.25tと比べ、増加しています。

このような環境への負荷を減らし、住みやすいまちにするためには、市民、事業者、行政が連携し、地域全体で環境問題の解決へ取り組んでいく必要があります。

そこで、本市では、次の目標が実現された「環境未来都市うつのみや」を目指しています。

▼地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない脱炭素社会。

▼「もったいないのころ」で、ひとやものを大切にする循環型社会。環境・経済・社会の総合的な向上が図られた持続可能なまち。

さらに、新型コロナウイルス感染症からの経済・社会の回復に合わせ、脱炭素社会への移行など、環境と調和した経済復興が図られるよう、次のことに取り組みます。

- ▼地域新電力による再生可能エネルギーの地産地消の推進。
- ▼家庭や運輸での脱炭素化の推進。
- ▼水素エネルギー活用に向けた取り組みの検討。

▼市民・事業者・行政がそれぞれ主体となった、食品ロスの抑制や食品廃棄物の再生利用の推進。

▼事業者と連携しながらの生産・流通過程での食品ロスやプラスチックごみの発生抑制。

その他、環境保全活動として、地域特性に応じた里地里山の保全活動などに関するノウハウやフィールドを持つ市民団体と環境保全活動を通じた社会貢献に意欲を示す事業者を結びつけ、生物多様性保全活動の活性化を図る「うつのみや生きものつながり活性化事業」に取り組んでいきます。

生活の中でできる 環境未来都市への第一歩

皆さんが毎日の生活の中で、取り組めることはたくさんあります。

例えば、自動車に乗るとき、加減速の少ない運転をすることで、温室効果ガスは年間で約30kg削減されます。また、冷蔵庫やエアコンの温度を適切にするだけでも温室効果ガスの削減につながります。

このような一つ一つの取り組みが、「環境未来都市うつのみや」の実現につながります。皆さんも、できることから始めてみましょう（17ページの記事参照）。

※SDGsとは Sustainable Development Goals (サステイナブル ディベロップメント ゴールズ) の略で、「持続可能な開発目標」という意。

私たちが今できること

「環境未来都市うつのみや」の実現のためには、私たち一人ひとりが環境に配慮した取り組みを実践することが大切です。できることから取り組んでみましょう。

環境に優しい製品

事業者／
リサイクルしやすい製品を開発し、再生可能エネルギーを利用しよう。

エネルギーの削減

事業者／
工場や事業所におけるエネルギー使用量を把握し、削減しよう。

化学物質や騒音

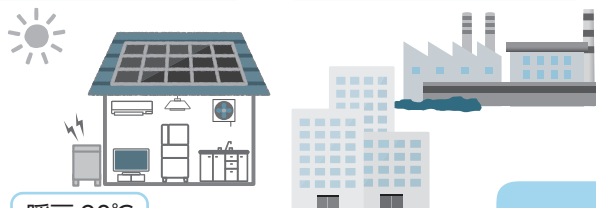
市民・事業者／
周辺の環境に配慮して、化学物質や騒音の発生を減らそう。

環境保全活動への参加

市民・事業者／
地域の環境や生き物を守り、育てる活動に参加しよう。

地産地消

市民／
輸送コストの低い地元産の商品を購入しよう。
事業者／
地元の食材を提供しよう。



環境美化活動



食品ロスの削減

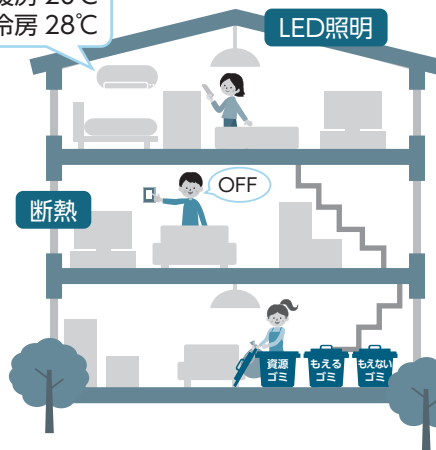
市民／
必要な物を必要な分だけ買うようにしよう。
事業者／
フードバンクへの協力や販売方法を工夫して、食品ロス削減に取り組もう。

暖房 20℃
冷房 28℃

LED照明

断熱

OFF



省エネ・省資源

市民・事業者／
LEDの導入や過度な冷暖房を控えるなど、電気・ガスの省エネや節水など省資源に努めよう。

住宅などの建築物

市民・事業者／
住宅や事業所・工場などの建物を高断熱・長寿命化しよう。太陽光発電などの再エネ設備や省エネ設備を取り入れよう。

次世代自動車

市民・事業者／
EV(電気自動車)など、次世代自動車を利用し、環境に配慮した輸送や移動をしよう。

自転車や徒歩での移動

市民・事業者／
温室効果ガスが発生しない自転車や徒歩での移動を取り入れて、健康的に移動しよう。



スリーアール リデュース リユース リサイクル 3 R (Reduce・Reuse・Recycle)

市民／
ごみをきちんと分別し、資源化やごみの減量に取り組もう。
事業者／
ごみの減量化や再資源化に適した製品を開発・製造しよう。

もったいない
りぶっく



▲古本募金
きしゃぼんHP

読み終えた本や不要なDVD・CDなどをごみとして捨てず、りぶっくの運営会社「古本募金きしゃぼん」に送っていただくと、買い取り金が「市もったいない運動市民会議」へ寄付されます。

■もったいないりぶっくの流れ

- ①梱包・申し込み 古本募金きしゃぼんへ申し込み、宅配業者が引き取りに来ます。5点以上から無料で、家まで集荷に伺います。
- ②査定 リユースを前提とした買い取りにより寄付額が決まります。
- ③寄付 古本募金きしゃぼんからも1件100円が市もったいない運動市民会議に寄付されます。

■その他 申込方法など、詳しくは、古本募金きしゃ

ぼんHPURL1をご覧ください。古本募金きしゃぼん☎0120(29)7000へお問い合わせください。

宇都宮市エコショップ等認定店

ID 1005132

本市では、ごみの発生抑制・再使用・リサイクル活動に積極的に取り組む小売店舗を「エコショップ」、飲食店を「エコレストラン」として認定しています。認定店では、3R活動の積極的な推進により、ごみの減量化・資源化に取り組んでいますので、ぜひご利用ください。

詳しくは、市HPをご覧ください。

問ごみ減量課☎(632)2413